

羽生市 自治会連合会だより

第2号



羽生夏まつり よさこい踊り
平成26年7月12日（土）

第2号 平成26年10月15日発行
発行責任者 羽生市自治会連合会
会長 入江 建夫
総世帯数 21,735世帯
自治会加入世帯数 16,658世帯
加入率 76.6%
(平成26年6月1日現在)



羽生市自治会連合会
会長 入江建夫



副会長 古澤幾久治 副会長 須加武治



会計 福島照雄 事務局長 須永定男

自治会連合会長あいさつ

皆様方には、平素より自治会に対し、ご支援ご協力をいただき感謝申し上げます。おかげさまで、新生・自治会連合会は本年5月で、1周年を迎えることが出来ました。

我々はこの1年間で、地域力の向上や協働のまちづくりを目指し、3つの委員会でこれから自治会のあるべき姿、自治会活動で必要な事などを議論してきました。（詳細は、各委員会からの報告をご覧ください。）

今年度は、今までのことを踏まえ、1万6千余の自治会加入世帯と地域のためになれるよう、より一層の努力をしてまいります。また、今年も行政等との意見交換会の場を設け、市民目線で様々な意見を具申していきたいと思います。それから、今年7月に催された羽生夏まつりの「よさこい踊り」では、自治会連合会が実行委員会を執り行い、多くの団体に参加していただき、祭りを盛り上げることが出来ました。

これからも、住民の方々と自治会が一体となつた地域づくりに努力してまいります。



第2回定期総会 平成26年5月30日（金）

去る5月30日（金）、羽生市民プラザにて、自治会連合会の第2回定期総会が開催されました。総会では、入江建夫会長があいさつを述べた後、羽生地区の荒井利男氏（元町自治会長）が議長に選出され、以下の議案が満場一致で可決承認されました。

①平成25年度の事業報告および収支決算、②改革推進委員会・組織強化委員会・自主防災推進委員会の事業報告、③自治会連合会の会則改正、④平成26年度の事業計画および収支予算、⑤各委員会の事業計画、⑥役員選出。

議事終了後には、16名の新任自治会長の紹介に続いて、長年にわたり地域に貢献された16名の退任自治会長への感謝状の贈呈、そして、今総会をもつて勇退される、自治会連合会の専務執行理事および常務執行理事の2名に対し、感謝状の贈呈が行われました。また、来賓の河田晃明羽生市長、保泉和正羽生市議会議長、諸井真英埼玉県議会議員よりご挨拶を賜り、最後に、羽生市および自治会連合会、そして各自治会のさらなる発展のため、地域の力を結集し、より住みよい豊かな地域づくりを進めていくことを確認し、閉会いたしました。

第2回 定期総会が開催されました

自治会連合会役員

副會長	入江建夫 (岩瀬)
事務局長 會計	須加武治 (羽生) 古澤幾久治 (手子林)

秋山英昭（三田ヶ谷）
平井 悟（村君）

組織強化委員会

委員長 須加武治（羽生）
副委員長 楢原賢二（岩瀬）
委員 荒井利男（羽生）
渋生田進（新郷）
川邊隆美（須影）
大川豊造（川俣）
中村 弘（井泉）
岡戸儀房（手子林）
岡安 清（三田ヶ谷）
高澤憲司（村君）
事務局長 須永定男（新郷）

自主防災推進委員会

改革推進委員会

改革推進委員会

委員長	福島照雄（須影）
副委員長	大越君雄（三田ヶ谷）
委員	森秀夫（羽生）
ク	鈴木光夫（新郷）
大野雅光	（須影）

平成26年度
自治会長74名

東大和町	上町	横田啓二
本町	岡戸徳次	須加武治
愛宕町	角田行男	加羽ヶ崎
東町	小野田和男	砂山
旭町	奥泉正雄	秀安
一丁目	鈴木敏司	須影団地
元町	荒井利男	下羽生
相生町	平井操夫	上岩瀬中妻
栄町	森秀夫	中岩瀬上
新郷1区	大島丘	中岩瀬下
新郷2区	新井秀夫	下岩瀬南
新郷3区	鈴木光夫	下岩瀬東
新郷4区	尾城邦雄	桑崎
新郷5区	青木一夫	小松
新郷6区	渋生田進	上川俣
新郷7区	志保田進	稻子
新郷8区	鈴木清	本川俣
新郷8区	小須賀	本川俣東

須永定男 小林 柏
新井 鼎 福島照雄
原口佳一 石井 実
小磯城之 川邊隆美
島村敏夫 大野雅光
江原憲次 江原憲次
堀口喜司 早川 清
榎原賢二 田中 守
入江建夫 塚田 栄
川田辰司 小野忠義
石川英雄 金子重弥
関口光男 加藤武男
大川豊造 柿沼 繁
斎藤 隆

今 泉	蓮見喜義
發 戸	塙田 裕
藤井上組西	中村 弘
藤井下組	増田耕太郎
藤井上組東	保泉準一
尾 崎	黒田清光
北 袋	渡辺益光
尾崎団地	吉澤幾久治
上手子林	田部井勝次
下手子林 (上)	岡戸儀房
下手子林 (下)	儘田義光
中手子林	小島一夫
神 戸	木宮利雄
町 屋	岡戸敏夫
北荻島	駒澤信克
三田ヶ谷一区	小野進之
三田ヶ谷二区	大越君雄
三田ヶ谷三区	奥澤三郎
弥勒北	石合由雄
弥勒南	岡安 清
喜右工門新田	秋山英昭
与兵工新田	井上圭司
上村君	高澤憲司
下村君	新井清春
常 木	折原敏之
平 井	渋井富男
堤	悟



羽生夏まつり

また、羽生地区の動向は、市全体に与える影響が大きいことを自覚し、災害のない住みよいまちづくりに取り組んでいます。そのため、①お祭りの歴史を学び、次世代につなげていくため、若い世代を入れて行事に取り組んでいます。（藤まつり、桜まつり、初山まつり、八雲神社の天王様まつり、酉の市等）②災害時には、住民全員が無事に避難できる組織づくりのために、自治会への加入促進の取り組みをしています。自治会役員が先頭に立ち、アパートや一戸建ての未加入の皆さんに自治会加入のメリット等を十分説明し、すべての住民に加入していくことを目指しています。

羽生地区は、市内で最も大きい地域であり、世帯数・人口でも市内の約4割を占めています。11の町内で構成され、世帯数は、少ない自治会では60世帯から、多い自治会では1千世帯を超えるところも3つあります。それぞれの自治会が歴史と文化を持つており、これらを尊重しあって運営されています。

また、羽生地区の動向は、市全体に与える影響が大きいことを自覚し、災害のない住みよいまちづくりに取り組んでいます。

そのため、①お祭りの歴史を学び、次世代につなげていくため、若い世代を入れて行事に取り組んでいます。（藤まつり、桜まつり、初山まつり、八雲神社の天王様まつり、酉の市等）②災害時には、住民全員が無事に避難できる組織づくりのために、自治会への加入促進の取り組みをしています。自治会役員が先頭に立ち、アパートや一戸建ての未加入の皆さんに自治会加入のメリット等を十分説明し、すべての住民に加入していくことを目指しています。

羽生地区の活動状況

須加 武治

三田ヶ谷地区の活動状況

大越 君雄

村君地区の活動状況

新井 清春



花植え（除草）の風景

また、10月12日（日）に行われる、水郷公園の本田静六博士の森づくりでは、今年も150名の人々が、ボランティアとして除草作業を行い、自治会としても多くの方が参加致します。県道礼羽線沿いには、花壇を作り、毎年2回、花を植え、毎月除草をし、羽生の東の玄関口をきれいに飾っています。これからも、地域一丸となつて、住み良い三田ヶ谷地区を作つて参ります。



青空市場

学校と自治会が協力する13回目のふれあい運動会、青空市場などのイベントを開催し、お互い意思疎通を図り、誰もが住みたいと思える地域づくりに取り組んでいます。

三田ヶ谷地区は、三田ヶ谷一区、三田ヶ谷二区、三田ヶ谷三区、弥勒北、弥勒南、喜右門新田、与兵工新田の7地区から構成され、天然記念物のムジナモ自生地である宝藏寺沼の県営水郷公園、さいたま水族館、キヤッセ羽生、清掃センター、東北自動車道羽生インターチェンジなどがあり、先人の知恵と努力、そして地域の協力によつて造られた地域です。

今年度も、三田ヶ谷自治会として、第14回むじなもコミニティ体育祭を小学校と共に開催し、地域の子どもたちのため、学校応援団も各自治会長が団長になり組織します。

地区の課題としては、①空き家・空き地バングの活用など、高齢化による耕作不能地の対策、②村君グラウンドの活用（企業誘致等）、③インフラ整備（特に道路）の遅れ等の問題があり、地域の住民と知恵を出し合い協議を進めています。また、小学校と自治会が協力する13回目のふれあい運動会、青空市場などのイベントを開催し、お互い意思疎通を図り、誰もが住みたいと思える地域づくりに取り組んでいます。

村君地区は、上村君、下村君、堤、名、常木の5地区から形成する、利根川を背にした水と緑の自然豊かな住みよい地区です。

名所は、常木地区には、スカイスポーツ公園のグラウンド基地。下村君には、邑君大夫と御諸別王の姫君が結婚し、夫婦が暮らした屋敷跡に建てられた鷺神社。そして、鉄剣や朝顔形埴輪などが発掘され、5世紀から6世紀初頭のものと調査発表された、永明寺古墳があります。古墳については、地区で活性化委員会を立ち上げ、埼玉県文化財指定（史跡）に申請し、現在、吉報を待っています。

自治会連合会では、次の3つの委員会を設けて活動の充実を図っています。

自治会連合会 委員会の活動報告

改革推進委員会 古澤幾久治

当委員会では、助け合い自治会の構築を図ることを目的に、自治会の再編など、自治会を取り巻く諸問題について協議しています。

平成25年度は、自治会連合会から交付される「行政連絡交付金」の見直しについて協議を行い、今総会で変更案が可決されました。自治会組織の再構築（統廃合・再編）については、長年、地域で培われた歴史的慣習の違いやコミュニケーションなどの問題もあり、今後の検討課題となりました。

平成26年度は、「単位自治会」や「地区自治会」の呼称の検討をはじめ、会則の見直しや自治会の再編について協議を行う計画です。これからも、羽生市民が住んでよかったといえるよう、改革推進委員会、頑張って参ります。



ます。

組織強化委員会 須加 武治

当委員会は、自治会活動の活性化及び円滑化を図り、地域自治の向上に資することを目的として、自治会への加入促進をテーマに協議を進めています。

平成25年度は、①地区別の加入世帯および未加入世帯の実態調査、②アパート等の未加入実態調査、③自治会ハンドブックの作成などを行いました。

平成26年度の取り組みとしては、①未加入アパート等への加入促進（自治会連合会で自治会加入のお願い文書を送付するなど）、②自治会加入促進のチラシを印刷し各自治会に配布するなどを計画しています。

当委員会は、日頃から住民同士がつきあいを深めることによって、災害時の救助活動など様々ななところで力を發揮します。ぜひ、自治会活動への参加をお願いします。

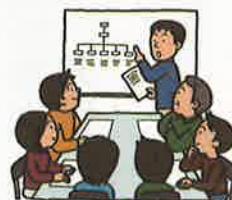
自主防災推進委員会 福島 照雄

当委員会は、地域防災力の向上を図ることを目的に、防災意識の高揚、自主防災組織の育成・強化を進めています。

平成25年度は、各自治会に働きかけ、自主防災組織の組織図や規約等の作成、見直しを行つて参りました。また、委員会として、防災啓発しおりを作成し、今秋、各戸配布します。

平成26年度は、地域活動センター（公民館）単位の防災訓練から、各自治会主体の自主防災訓練に変わり、より身近な地域活動として行われます。

当委員会では、その一助として、各自治会がわかり易く活用できるよう、標準的な自主防災訓練マニュアルについて検討、作成する計画です。皆さんも、突然の災害に備えて、「自分の地域は自分たちで守る」という自覚と連帯感をもつて行動実践しましょう。



ます。

編集委員会

第2号自治会連合会だよりの発行について、ご寄稿いただい

自治会に加入しましょう！

いざというとき、自治会が頼りになります。たとえば、災害が起きたときには、隣近所の助け合いが必要です。

日頃からご近所同士の交流を大切にしましょう。

ぜひ自治会への加入をお願いします。



編集委員会

委員長 須永 定男（新郷）
委員 小野田和男（羽生）
橋原 賢二（岩瀬）

渋生田 進（新郷）
儘田 義光（手子林）